

— 軟包装の知識について短期習得を目指す —

第31回

フレキシブルパッケージコース

■ 開催日：平成26年11月14日(金) 10:00～16:30

■ 会場：公益社団法人日本包装技術協会 A会議室

■ 主催：公益社団法人日本包装技術協会

受講のお勧め

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。これらは食品、医薬品などの内容物を直接包装するため高度な品質保持機能や安全・衛生性が求められる包装材料である。

すなわち、「内容物保護性」、「流通適性」、「表示機能」など、包装材料としての基本機能に加え、「安全・衛生性」をも配慮し、柔軟で薄い原材料で包装設計を行うには「原材料に関する知識」、あるいは「製造工程に関する知識」ばかりでなく、「内容物が包装され製品となるまでの各種プロセスに関する知識」を十分に活用しなければならない。

この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造、などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようにプログラム致しました。この機会に関係各位お誘いあわせのうえ、ご参加下さい。

プログラム

● 11月14日(金) 10:00～16:30

時間帯	講義内容
10:00 ∪ 11:00	1. フレキシブルパッケージ(軟包装)とは ・包装産業におけるフレキシブルパッケージの位置づけ ・フレキシブルパッケージの市場規模 ・JIS(日本工業規格)による定義 ・関連する法令及び業界団体の自主基準概要 ・技術・開発の歴史
11:00 ∪ 12:00	2. フレキシブルパッケージ用原材料について ・紙・金属箔 ・プラスチック(レジン・フィルム) ・インキ・接着剤 ・原材料の衛生性(食品衛生法・各自自主基準・海外法令等)
— 昼食休憩 —	
13:00 ∪ 14:00	3. フレキシブルパッケージの製造について ・印刷工程 ・各種ラミネーション工程 ・後加工工程(紙袋・スリット) ・製造工場の衛生管理(衛生管理自主基準)

時間帯	講義内容
14:00 ∪ 15:00	4. フレキシブルパッケージの設計について ・包装設計を行う上での基本的な考え方 ・内容物品質保持のための包装技術 ・食品を中心とした個別の包装設計事例 ・物性評価について
— 休憩 —	
15:15 ∪ 16:15	5. フレキシブルパッケージを取巻く話題 ・機能性パッケージの開発事例 (レトルト対応・電子レンジ自動開封パウチ等) ・包装分野に関連する最近の社会的動向 ・海外のフレキシブルパッケージ
∪ 16:30	6. 質疑応答

● 講師紹介

軟包装衛生協議会 常務理事 下山田 正博 氏(包装管理士)

略歴:1974年 早稲田大学 理工学部応用化学課修士課程修了
同年、大日本印刷(株)入社 中央研究所、軟包装製造工場、包装企画・開発部門、包装材料評価部門、海外包装部門等を経て2004年より現職
専門:包装材料開発・包装設計

開催要項

名称 第31回フレキシブルパッケージコース

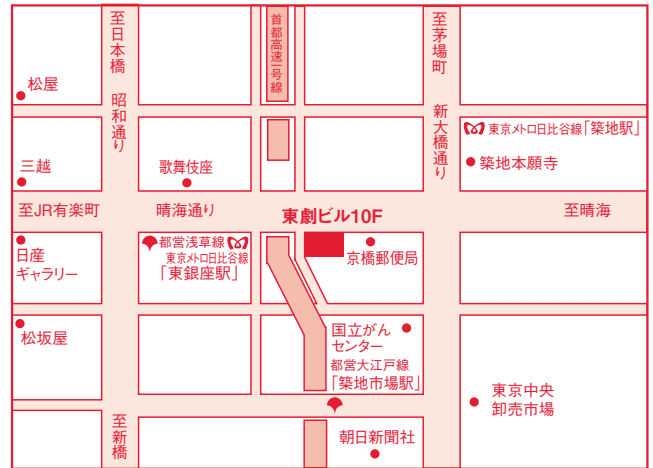
日時 平成26年11月14日(金)10:00~16:30(1日)

会場 公益社団法人日本包装技術協会 A会議室
東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定員 40名

参加費 会 員 20,520円/1名(消費税・テキスト代込み)
一 般 32,400円/1名(消費税・テキスト代込み)

●会場地図 / 公益社団法人日本包装技術協会 会議室



東京メトロ日比谷線：東銀座駅下車6番出口、徒歩5分
都営地下鉄浅草線：東銀座駅下車6番出口、徒歩5分

申込み方法

- 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込み下さい。
- 申込まれた方には後日参加証と請求書をお送り致します。
- 受講料は開催日1週間前までに銀行振込にてお願い致します。(振込み手数料は貴方にてご負担願います)
- 開催1週間前からの参加費の払い戻しは致しません。当日都合が悪くなった場合の代理の方の出席は差し支えありません。

● 個人情報の取扱いについて ●

個人情報は「第31回フレキシブルパッケージコース」の事業実施に関わる資料の作成、並びに当会が主催する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。参加申込によりご提供頂いた個人情報は法令に基づく場合などを除き、第三者に開示提供する事はありません。

お申込及びお問い合わせ先

公益社団法人日本包装技術協会 業務本部 教育・研修部 フレキシブルパッケージコース 担当：佐藤
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

第31回 フレキシブルパッケージコース受講申込書

FAX 03-3543-8970 公益社団法人日本包装技術協会 業務本部 教育・研修部 担当:佐藤 行 No. _____

会社名				会 員 ・ 一 般
所在地	(〒 _____)			
	電 話		FAX	
参加者	(氏 名)		(所属役職)	
	(氏 名)		(所属役職)	
	(氏 名)		(所属役職)	